

4-4 健康・医療の充実

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				主な活動指標				主な成果指標				一次評価結果	二次評価結果	評価理由		
						21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度				23年度	24年度
1	かごしま市民健康55プラン推進事業	健康福祉局 健康総務課	啓発・広報	○事業開始年度 平成14年度 【概要】かごしま市民健康55プラン(計画期間:14~24年度)をもとに、鹿児島市健康づくり推進市民会議等と連携を図り、市民一人ひとりが主体的に取り組む健康づくりを推進する。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】市民会議の協働推進、推進検討委員会の開催、55プラン普及用パンフレットの作成、健康ニュースの発行、たばこの煙のないお店・体にやさしいかごしまメニューのお店登録店の拡充、ウォーキングマップによるプラス1,000歩運動の推進。	国・県補助	[概算コスト]11,631 [内訳]・決算額2,873 ・人件費8,758 (1.10人)	[概算コスト]10,501 [内訳]・決算額2,471 ・人件費8,030 (1.00人)	[概算コスト]10,077 [内訳]・決算額2,154 ・人件費7,923 (1.00人)	[概算コスト]10,823 [内訳]・決算額2,974 ・人件費7,849 (1.00人)	かごしま市民健康55プラン推進検討委員会の開催回数 (単位:回)	[目標値]2 [実績値]2 <達成率>100.0%	[目標値]2 [実績値]2 <達成率>100.0%	[目標値]3 [実績値]3 <達成率>100.0%	[目標値]5 [実績値]6 <達成率>120.0%	市民会議新規加入団体数 (単位:団体)	[目標値]5 [実績値]0 <達成率>0.0%	[目標値]5 [実績値]0 <達成率>0.0%	[目標値]5 [実績値]6 <達成率>120.0%	A	C	総合 (理由) ※外部評価報告書参照	
2	55プランでゴー！普及キャンペーン事業	健康福祉局 健康総務課	啓発・広報	○事業開始年度 平成20年度 【概要】鹿児島市健康づくり推進市民会議と連携してかごしま市民健康55プランの周知度を高め、生活習慣病の予防に重点的に取り組む。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・普及キャンペーン月間及びスローガンの設定(11月) ・各関係機関・団体の取組強化 ・1日街頭キャンペーンの実施	市単	[概算コスト]478 [内訳]・決算額160 ・人件費318 (0.04人)	[概算コスト]412 [内訳]・決算額91 ・人件費321 (0.04人)	[概算コスト]442 [内訳]・決算額125 ・人件費317 (0.04人)	[概算コスト]437 [内訳]・決算額123 ・人件費314 (0.04人)	1日街頭キャンペーン実施回数 (単位:回)	[目標値]1 [実績値]1 <達成率>100.0%	[目標値]1 [実績値]1 <達成率>100.0%	[目標値]1 [実績値]1 <達成率>100.0%	[目標値]1 [実績値]19 <達成率>95.0%	1日街頭キャンペーン参加団体数 (単位:団体)	[目標値]20 [実績値]17 <達成率>85.0%	[目標値]20 [実績値]20 <達成率>100.0%	[目標値]20 [実績値]19 <達成率>95.0%	A	C	総合 (理由) ※外部評価報告書参照	
3	市民健康まつりの開催	健康福祉局 健康総務課	イベント	○事業開始年度 昭和59年度 平成元年(実行委員会形式で実施) 【概要】健康の重要性及び定期健診等の必要性について市民の関心を喚起するとともに市民の認識を深めるために、市民健康まつりを主催する実行委員会に対し負担金を支出する。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・期日:平成24年10月21日(日)・場所:鹿児島アリーナ ・内容:健康トークショー、展示・相談コーナー、実演・指導コーナー、健康チェックなど	市単	[概算コスト]2,218 [内訳]・決算額1,900 ・人件費318 (0.04人)	[概算コスト]2,021 [内訳]・決算額1,700 ・人件費321 (0.04人)	[概算コスト]2,017 [内訳]・決算額1,700 ・人件費317 (0.04人)	[概算コスト]2,014 [内訳]・決算額1,700 ・人件費314 (0.04人)	市民健康まつりコーナー数 (単位:コーナー)	[目標値]35 [実績値]38 <達成率>108.6%	[目標値]15 [実績値]16 <達成率>106.7%	[目標値]35 [実績値]34 <達成率>97.1%	[目標値]35 [実績値]867 <達成率>86.7%	来場者数 (単位:人)	[目標値]1,000 [実績値]778 <達成率>77.8%	[目標値]500 [実績値]592 <達成率>118.4%	[目標値]1,000 [実績値]867 <達成率>86.7%	[目標値]1,000 [実績値]1,000 <達成率>100.0%	A	B	見直し (理由) 健康の重要性及び定期健診等の必要性に関する市民の認識を深めるために必要な事業であるが、来場者数が少ないことから、開催場所や周知方法等について、実行委員会と協議検討すべきである。
4	自殺対策事業	健康福祉局 保健予防課	啓発・広報	○事業開始年度 平成20年度 【概要】自殺予防に係る啓発、自殺に関する相談の実施等により、自殺対策を推進する。国の自殺総合対策大綱により、数値目標として平成28年までに、平成17年の自殺死亡率を20%以上減少させることを掲げている。 【対象者】市民 【具体的な活動内容】 (1)自殺対策ネットワーク会議及び庁内連絡会議の開催 (2)ゲートキーパー養成講座の実施 (3)自殺に関する相談の実施 (4)自殺予防に係る啓発	国・県補助	[概算コスト]7,678 [内訳]・決算額2,901 ・人件費4,777 (0.60人)	[概算コスト]7,664 [内訳]・決算額2,444 ・人件費5,220 (0.65人)	[概算コスト]8,895 [内訳]・決算額3,745 ・人件費5,150 (0.65人)	[概算コスト]6,205 [内訳]・決算額1,496 ・人件費4,709 (0.60人)	自殺に関する相談件数 (単位:件)	[目標値]180 [実績値]155 <達成率>86.1%	[目標値]170 [実績値]324 <達成率>190.6%	[目標値]360 [実績値]447 <達成率>124.2%	[目標値]490 [実績値]— <達成率>—	本市の自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺者数) (単位:人)	[目標値]17.0以下 [実績値]17.8 <達成率>95.5%	[目標値]17.0以下 [実績値]15.2 <達成率>111.8%	[目標値]17.0以下 [実績値]— <達成率>—	[目標値]17.0以下 [実績値]— <達成率>—	A	A	継続 (理由) ※外部評価報告書参照
5	地域保健活動事業	健康福祉局 保健予防課	啓発・広報	○事業開始年度 昭和22年度 【概要】健康意識の啓発を行い、市民が主体的な健康生活を営めるよう地域での連絡会や交流会などを通じて、健康なまちづくりを推進する。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・らくらく体操の普及 ・市民健康づくり功労者の表彰 ・地域保健活動ボランティア合同研修会の開催 ・市民との連絡会・交流会開催	国・県補助	[概算コスト]7,108 [内訳]・決算額2,410 ・人件費4,698 (0.59人)	[概算コスト]7,823 [内訳]・決算額3,085 ・人件費4,738 (0.59人)	[概算コスト]7,686 [内訳]・決算額3,011 ・人件費4,675 (0.59人)	[概算コスト]8,089 [内訳]・決算額3,458 ・人件費4,631 (0.59人)	らくらく体操普及回数 (単位:回)	[目標値]650 [実績値]720 <達成率>110.8%	[目標値]650 [実績値]810 <達成率>124.6%	[目標値]650 [実績値]880 <達成率>135.4%	[目標値]650 [実績値]22,644 <達成率>188.7%	らくらく体操普及人数 (単位:人)	[目標値]12,000 [実績値]17,815 <達成率>148.5%	[目標値]12,000 [実績値]18,022 <達成率>150.2%	[目標値]12,000 [実績値]22,644 <達成率>188.7%	[目標値]12,000 [実績値]12,000 <達成率>100.0%	A	A	継続 (理由) 地域保健活動ボランティアの研修会や健康づくり功労者の表彰を行うとともに、地域での連絡会や交流会等を通して、市民の主体的な健康づくりを支援することは必要である。
6	運動普及推進員支援事業	健康福祉局 保健予防課	助成・育成	○事業開始年度 平成元年度 【概要】運動を日常生活に取り入れ、継続することにより、生活習慣病を予防し、健康を増進することの普及・啓発を行う。また、運動普及推進員協議会の育成・支援により、健康づくりを推進する。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・運動普及推進員の養成、研修会の開催 ・各保健センターにおいて運動による健康づくり講座を実施	市単	[概算コスト]5,049 [内訳]・決算額2,501 ・人件費2,548 (0.32人)	[概算コスト]4,386 [内訳]・決算額1,816 ・人件費2,570 (0.32人)	[概算コスト]5,122 [内訳]・決算額2,587 ・人件費2,535 (0.32人)	[概算コスト]4,619 [内訳]・決算額2,107 ・人件費2,512 (0.32人)	運動普及推進員数 (単位:回)	[目標値]300 [実績値]255 <達成率>85.0%	[目標値]280 [実績値]241 <達成率>86.1%	[目標値]280 [実績値]263 <達成率>93.9%	[目標値]280 [実績値]20,414 <達成率>100.2%	運動普及推進員の普及活動回数 (単位:回)	[目標値]20,380 [実績値]21,941 <達成率>107.7%	[目標値]20,380 [実績値]21,971 <達成率>107.8%	[目標値]20,380 [実績値]20,414 <達成率>100.2%	[目標値]20,380 [実績値]20,380 <達成率>100.0%	A	A	継続 (理由) 運動普及推進員は、疾病の一次予防として運動による健康づくりを推進しており、地域に密着した運動の実践による健康増進に寄与していることから、必要な事業である。

4-4 健康・医療の充実

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				主な活動指標				主な成果指標				一次評価結果	二次評価結果	評価理由
						21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度			
7	健康づくり月間イベント開催事業	健康福祉局 保健予防課	イベント	○事業開始年度 平成13年度 【概要】11月を「健康づくり月間」として位置づけ、保健センターにおいて、健康まつりやウォーキング大会等を開催することにより、市民の主体的な健康づくりを促進する。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・健康まつり、ウォーキング大会・5保健センター ・市民健康まつり(市医師会等と共催)・9月又は10月に開催	市単	[概算コスト] 17,089 (内訳) ・決算額 2,439 ・人件費 14,650 (1.84人)	[概算コスト] 16,927 (内訳) ・決算額 2,152 ・人件費 14,775 (1.84人)	[概算コスト] 16,731 (内訳) ・決算額 2,153 ・人件費 14,578 (1.84人)	[概算コスト] 16,743 (内訳) ・予算額 2,301 ・人件費 14,442 (1.84人)	イベント開催回数 (単位:回) 10 [実績値] 9 <達成率> 90.0%	[目標値] 10 [実績値] 10 <達成率> 100.0%	[目標値] 10 [実績値] 9 <達成率> 90.0%	[目標値] 10 [実績値] 9 <達成率> 90.0%	イベント参加者数 (単位:人) 4,200 [実績値] 3,633 <達成率> 86.5%	[目標値] 4,200 [実績値] 3,666 <達成率> 87.3%	[目標値] 4,200 [実績値] 4,058 <達成率> 96.6%	[目標値] 4,200 [実績値] 4,058 <達成率> 96.6%	A	A	継続 (理由) 市民参加によるイベントを実施し、市民の生涯にわたる健康の保持増進及び介護予防等の健康づくりに関する意識高揚に寄与していることから、必要な事業である。
8	食育推進事業	健康福祉局 健康総務課	啓発・広報	○事業開始年度 平成21年度 【概要】食育推進計画に基づき、市民が食に関心を持ち、食を味わい、伝え、体験し、食育の楽しさを身につけることを通じて食育を推進し、市民一人ひとりが健康で生き生きと生活できる活力ある社会の実現をめざす。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・食育推進委員会の開催 ・食育推進ネットワークへの支援 ・食育の情報発信 ・食育情報紙の発行 ・食育ホームページでの情報提供 ・食育推進ポスターの発行 ・食育推進支援員の派遣	市単	[概算コスト] 8,820 (内訳) ・決算額 1,256 ・人件費 7,564 (0.95人)	[概算コスト] 12,587 (内訳) ・決算額 4,958 ・人件費 7,629 (0.95人)	[概算コスト] 11,698 (内訳) ・決算額 4,171 ・人件費 7,527 (0.95人)	[概算コスト] 9,239 (内訳) ・予算額 1,782 ・人件費 7,457 (0.95人)	食育推進委員会の開催回数 (単位:回) 1 [実績値] 1 <達成率> 100.0%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100.0%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100.0%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100.0%	かごしま市食育推進計画に掲げられた項目のうち、取組が実施されている数 (単位:件) 51 [実績値] 47 <達成率> 92.2%	[目標値] 51 [実績値] 49 <達成率> 96.1%	[目標値] 51 [実績値] 50 <達成率> 98.0%	[目標値] 51 [実績値] 50 <達成率> 98.0%	A	B	見直し (理由) ※外部評価報告書参照
9	地域食育推進事業	健康福祉局 保健予防課	啓発・広報	○事業開始年度 平成22年度 【概要】地域における食育推進のため「かごしま市食育推進計画」に基づき事業を実施し、市民の健全な食生活の実現と豊かな食文化の継承及び発展に寄与する。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・食育教室の開催 ・プラス1教室の実施 ・郷土料理教室の実施	市単	[概算コスト] 0 (内訳) ・決算額 0 ・人件費 0 (0.00人)	[概算コスト] 2,994 (内訳) ・決算額 103 ・人件費 2,891 (0.36人)	[概算コスト] 2,982 (内訳) ・決算額 130 ・人件費 2,852 (0.36人)	[概算コスト] 3,014 (内訳) ・予算額 188 ・人件費 2,826 (0.36人)	教室の開催回数 (単位:回) 15 [実績値] 15 <達成率> 100.0%	[目標値] 20 [実績値] 20 <達成率> 100.0%	[目標値] 20 [実績値] 20 <達成率> 100.0%	[目標値] 20 [実績値] 20 <達成率> 100.0%	教室の参加者数 (単位:人) 620 [実績値] 612 <達成率> 98.7%	[目標値] 680 [実績値] 647 <達成率> 95.1%	[目標値] 675 [実績値] 675 <達成率> 100.0%	[目標値] 675 [実績値] 675 <達成率> 100.0%	A	A	継続 (理由) ※外部評価報告書参照
10	生活習慣改善支援事業	健康福祉局 保健予防課	啓発・広報	○事業開始年度 平成19年度 【概要】生活習慣病の予防、健康増進、介護予防等について、正しい知識の普及を図るとともに市民が「自分の健康は自分で守り高める」という認識と自覚を高め、生涯を通じた健康づくりができるよう支援する。また、各専門職が心身の健康や治療に関する個別の相談に応じ、必要な指導、助言を行い、住民の健康管理や生活習慣改善に資する。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・集団健康教育の実施 (メタボリック症候群予防教室 など) ・健康相談の実施(総合健康相談 など)	国・県補助	[概算コスト] 55,585 (内訳) ・決算額 7,654 ・人件費 47,931 (6.02人)	[概算コスト] 55,358 (内訳) ・決算額 7,017 ・人件費 48,341 (6.02人)	[概算コスト] 54,706 (内訳) ・決算額 7,010 ・人件費 47,696 (6.02人)	[概算コスト] 54,725 (内訳) ・予算額 7,474 ・人件費 47,251 (6.02人)	健康相談回数 (単位:回) 390 [実績値] 456 <達成率> 116.9%	[目標値] 390 [実績値] 392 <達成率> 100.5%	[目標値] 390 [実績値] 398 <達成率> 102.1%	[目標値] 390 [実績値] 398 <達成率> 102.1%	健康相談参加人数 (単位:人) 3,200 [実績値] 6,318 <達成率> 197.4%	[目標値] 3,200 [実績値] 3,820 <達成率> 119.4%	[目標値] 3,000 [実績値] 2,916 <達成率> 97.2%	[目標値] 3,000 [実績値] 2,916 <達成率> 97.2%	A	A	継続 (理由) 生活習慣病予防等の正しい知識の普及や、心身の健康等に関する個別相談は必要であるが、健康相談件数の減少傾向が続くようであれば、実施回数の見直しを検討する必要がある。
11	歯科保健事業	健康福祉局 保健予防課	啓発・広報	○事業開始年度 昭和54年度 【概要】地域において、むし歯や歯周病予防についての健康教育、歯科保健指導を実施し、歯科保健に関する正しい知識の普及を図る。また、寝たきり者に対する訪問歯科健診指導を行い、口腔機能の維持回復を図る。 【対象者】全市民、在宅寝たきり者等 【具体的な活動内容】 成人歯科教室 年15回 寝たきり者等訪問歯科健診指導 申し込みにより随時 従事者研修会 年1回	市単	[概算コスト] 2,855 (内訳) ・決算額 874 ・人件費 1,981 (0.25人)	[概算コスト] 2,900 (内訳) ・決算額 919 ・人件費 1,981 (0.25人)	[概算コスト] 2,909 (内訳) ・決算額 928 ・人件費 1,981 (0.25人)	[概算コスト] 2,888 (内訳) ・予算額 926 ・人件費 1,962 (0.25人)	成人歯科教室実施回数 (単位:回) 18 [実績値] 14 <達成率> 77.8%	[目標値] 18 [実績値] 18 <達成率> 100.0%	[目標値] 15 [実績値] 17 <達成率> 113.3%	[目標値] 15 [実績値] 17 <達成率> 113.3%	成人歯科教室参加者数 (単位:人) 400 [実績値] 286 <達成率> 71.5%	[目標値] 400 [実績値] 395 <達成率> 98.8%	[目標値] 400 [実績値] 370 <達成率> 92.5%	[目標値] 400 [実績値] 370 <達成率> 92.5%	A	A	継続 (理由) 歯科保健に関する正しい知識の普及と市民の歯の健康保持に寄与しており、必要な事業である。
12	歯周疾患検診事業	健康福祉局 保健予防課	助成・育成	○事業開始年度 平成17年度 【概要】成人が歯を失う原因である歯周疾患を予防するため、歯周疾患検診を歯科医療機関に委託して実施する。 【対象者】40・50・60・70歳の市民 【具体的な活動内容】 対象者に受診券を個別送付し、歯科医療機関で歯の状態や歯周ポケットの深さ測定等の診査を実施する。 ・自己負担:1,300円(ただし、市民税非課税世帯及び生活保護世帯の方は負担なし)	国・県補助	[概算コスト] 3,386 (内訳) ・決算額 2,112 ・人件費 1,274 (0.16人)	[概算コスト] 3,375 (内訳) ・決算額 2,090 ・人件費 1,285 (0.16人)	[概算コスト] 3,514 (内訳) ・決算額 2,246 ・人件費 1,268 (0.16人)	[概算コスト] 3,316 (内訳) ・予算額 2,060 ・人件費 1,256 (0.16人)	歯周疾患検診受診券発送数 (単位:件) 31,296 [実績値] 27,357 <達成率> 87.4%	[目標値] 31,426 [実績値] 27,493 <達成率> 87.5%	[目標値] 32,096 [実績値] 28,394 <達成率> 88.5%	[目標値] 31,186 [実績値] 28,394 <達成率> 91.0%	歯周疾患検診受診者数 (単位:人) 400 [実績値] 393 <達成率> 98.3%	[目標値] 400 [実績値] 382 <達成率> 95.5%	[目標値] 400 [実績値] 431 <達成率> 107.8%	[目標値] 400 [実績値] 431 <達成率> 107.8%	A	B	見直し (理由) 歯周疾患の予防と、高齢者の健康の保持増進に寄与しており、必要な事業であるが、対象者数に占める受診者数の割合が少ないことから、歯周疾患に対する意識啓発も含め、より一層の周知に努めるべきである。

4-4 健康・医療の充実

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				主な活動指標				主な成果指標				一次評価結果	二次評価結果	評価理由		
						21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度				23年度	24年度
13	胸部レントゲン健康診断事業	健康福祉局 保健予防課	許認可・検査	○事業開始年度 昭和24年度 【概要】一般住民の胸部レントゲン健康診断を実施することにより、結核の早期発見・早期治療及び公衆への結核感染防止を図る。 【対象者】65歳以上の方 【具体的な活動内容】 ・学校、公民館、保健センター等の地域会場や精神病院及び介護老人保健施設を巡回して、年1回の定期的健康診断を行う。また、結核感染の疑いのある者に対する定期的健康診断も行う。	国・県補助	[概算コスト] 54,528 [内訳] (内訳) ・決算額 13,842 ・人件費 40,686 (5.11人)	[概算コスト] 54,370 [内訳] (内訳) ・決算額 13,337 ・人件費 41,033 (5.11人)	[概算コスト] 37,088 [内訳] (内訳) ・決算額 11,972 ・人件費 25,116 (3.17人)	[概算コスト] 36,785 [内訳] (内訳) ・予算額 11,904 ・人件費 24,881 (3.17人)	胸部レントゲン健康診断実施回数 (単位:回)	[目標値] 471 [実績値] 471 <達成率> 100.0%	[目標値] 432 [実績値] 432 <達成率> 100.0%	[目標値] 395 [実績値] 395 <達成率> 100.0%	[目標値] 395 [実績値] 395 <達成率> 100.0%	胸部レントゲン健康診断受診者数 (単位:人)	[目標値] 39,690 [実績値] 24,121 <達成率> 60.8%	[目標値] 40,440 [実績値] 26,079 <達成率> 64.5%	[目標値] 24,750 [実績値] 14,838 <達成率> 60.0%	[目標値] 25,290 [実績値] 14,838 <達成率> 60.0%	A	A	継続 (理由) 結核の予防、まん延防止を図るため、胸部レントゲン健康診断を実施し、結核の早期発見・早期治療を行うことは必要である。
14	一般健康診断事業	健康福祉局 保健予防課	許認可・検査	○事業開始年度 昭和24年度 【概要】一般住民の健康診断や健康相談を実施するとともに、進学、就職、各種免許取得などの取得に必要な診断書の発行を行い、疾病の予防と早期発見を図る。 【対象者】希望する全市民 【具体的な活動内容】 ・中央保健センターにおいて、毎週水曜日に、尿検査・胸部レントゲン撮影・身体計測・血圧測定・血液検査などを行う。	市単	[概算コスト] 30,269 [内訳] (内訳) ・決算額 5,587 ・人件費 24,682 (3.10人)	[概算コスト] 21,647 [内訳] (内訳) ・決算額 4,704 ・人件費 16,943 (2.11人)	[概算コスト] 21,255 [内訳] (内訳) ・決算額 4,537 ・人件費 16,718 (2.11人)	[概算コスト] 21,779 [内訳] (内訳) ・予算額 5,218 ・人件費 16,561 (2.11人)	健康診断実施回数 (単位:回)	[目標値] 71 [実績値] 71 <達成率> 100.0%	[目標値] 49 [実績値] 49 <達成率> 100.0%	[目標値] 50 [実績値] 50 <達成率> 100.0%	[目標値] 50 [実績値] 50 <達成率> 100.0%	受診者数 (単位:人)	[目標値] 4,884 [実績値] 4,370 <達成率> 89.5%	[目標値] 4,464 [実績値] 4,362 <達成率> 97.7%	[目標値] 4,509 [実績値] 4,000 <達成率> 88.7%	[目標値] 4,262 [実績値] 4,000 <達成率> 88.7%	A	A	継続 (理由) 健康診断、健康相談は疾病の予防、早期発見の点から重要であるほか、診断書発行は進学、就職に必要な事業である。
15	栄養改善対策事業	健康福祉局 保健予防課	啓発・広報	○事業開始年度 昭和35年度 【概要】市民に食生活を中心とした健康づくりの正しい知識と実践の普及を図るとともに喫食者の健康状態に影響を与える給食施設等に指導を行うことにより、市民の健康及び体力の保持・増進を図る。 【対象者】給食施設従事者等 【具体的な活動内容】 ・給食施設従事者研修会の開催 ・給食施設実地指導 ・食と健康教室の開催 ・健診(妊産婦・乳幼児)時等の集団指導 ・各種栄養相談 など	市単	[概算コスト] 11,846 [内訳] (内訳) ・決算額 699 ・人件費 11,147 (1.40人)	[概算コスト] 11,829 [内訳] (内訳) ・決算額 587 ・人件費 11,242 (1.40人)	[概算コスト] 11,775 [内訳] (内訳) ・決算額 683 ・人件費 11,092 (1.40人)	[概算コスト] 11,705 [内訳] (内訳) ・予算額 716 ・人件費 10,989 (1.40人)	研修会等開催回数 (単位:回)	[目標値] 8 [実績値] 8 <達成率> 100.0%	[目標値] 9 [実績値] 9 <達成率> 100.0%	[目標値] 8 [実績値] 8 <達成率> 100.0%	[目標値] 8 [実績値] 8 <達成率> 100.0%	受講人数 (単位:人)	[目標値] 455 [実績値] 483 <達成率> 106.2%	[目標値] 500 [実績値] 571 <達成率> 114.2%	[目標値] 490 [実績値] 522 <達成率> 106.5%	[目標値] 500 [実績値] 522 <達成率> 106.5%	A	A	継続 (理由) 各種栄養相談や給食施設の栄養管理向上の指導を行うことにより、市民の食生活の改善による健康の保持・増進に寄与しており、必要な事業である。
16	食生活改善推進事業	健康福祉局 保健予防課	助成・育成	○事業開始年度 昭和35年度 【概要】「人生80年を健やかに生きる」ために栄養・運動・休養のバランスのとれた生活習慣の定着を図ることを目標に市民に食生活を中心とした健康づくりの正しい知識と実践の普及を図ることにより、市民の健康及び体力の維持増進を図る。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・食生活改善推進員の養成 ・食生活改善推進員連絡協議会役員会の育成、支援 ・食生活改善推進員の活動支援	市単	[概算コスト] 24,021 [内訳] (内訳) ・決算額 3,559 ・人件費 20,462 (2.57人)	[概算コスト] 24,110 [内訳] (内訳) ・決算額 3,473 ・人件費 20,637 (2.57人)	[概算コスト] 23,835 [内訳] (内訳) ・決算額 3,473 ・人件費 20,362 (2.57人)	[概算コスト] 23,988 [内訳] (内訳) ・予算額 3,816 ・人件費 20,172 (2.57人)	食生活改善推進員数 (単位:人)	[目標値] 430 [実績値] 421 <達成率> 97.9%	[目標値] 460 [実績値] 422 <達成率> 91.7%	[目標値] 470 [実績値] 444 <達成率> 94.5%	[目標値] 470 [実績値] 444 <達成率> 94.5%	活動数 (単位:回)	[目標値] 22,360 [実績値] 26,233 <達成率> 117.3%	[目標値] 23,920 [実績値] 27,723 <達成率> 115.9%	[目標値] 24,440 [実績値] 27,192 <達成率> 111.3%	[目標値] 24,440 [実績値] 27,192 <達成率> 111.3%	A	B	見直し (理由) 食生活改善推進員を養成・支援し、ボランティアによる食生活を通じた市民の健康づくりを推進することは必要であるが、推進員の養成に当たっては、国等からの通知や食と健康に関する施策の変化も踏まえ、養成時間や内容を見直すべきである。
17	乳幼児細菌性髄膜炎予防接種事業	健康福祉局 保健予防課	助成・育成	○事業開始年度 平成20年度ーヒブの一部公費負担(3,000円) 平成22年度ーヒブ・肺炎球菌の全額公費負担 【概要】細菌性髄膜炎の予防を推進するため、任意接種であるヒブワクチン及び肺炎球菌ワクチンの接種について、全額公費負担で接種する。 【対象者】本市に住民登録のある生後2ヵ月から5歳未満の乳幼児 【具体的な活動内容】 ・接種場所:市が委託した医療機関 ・公費負担回数:上限4回 ・自己負担:なし(全額公費負担)	国・県補助	[概算コスト] 28,034 [内訳] (内訳) ・決算額 24,451 ・人件費 3,583 (0.45人)	[概算コスト] 143,732 [内訳] (内訳) ・決算額 140,118 ・人件費 3,614 (0.45人)	[概算コスト] 838,361 [内訳] (内訳) ・決算額 834,796 ・人件費 3,565 (0.45人)	[概算コスト] 537,884 [内訳] (内訳) ・予算額 534,352 ・人件費 3,532 (0.45人)	【ヒブ】接種対象者に対するお知らせ送付件数 (単位:人)	[目標値] 5,500 [実績値] 5,500 <達成率> 100.0%	[目標値] 7,800 [実績値] 7,800 <達成率> 100.0%	[目標値] 5,800 [実績値] 5,800 <達成率> 100.0%	[目標値] 5,800 [実績値] 5,800 <達成率> 100.0%	【ヒブ】接種件数 (単位:件)	[目標値] 15,800 [実績値] 7,759 <達成率> 49.1%	[目標値] 23,446 [実績値] 16,459 <達成率> 70.2%	[目標値] 30,106 [実績値] 23,493 <達成率> 78.0%	[目標値] 28,149 [実績値] 23,493 <達成率> 78.0%	A	A	継続 (理由) 乳幼児の細菌性髄膜炎予防のため、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンによる予防接種は必要である。
18	子宮頸がん予防接種事業	健康福祉局 保健予防課	助成・育成	○事業開始年度 平成22年度 【概要】本市の女性のがん予防を促進するため、任意接種である子宮頸がん予防ワクチンについて、全額公費負担で実施する。 【対象者】本市に住民登録のある中学1年から高校1年相当年齢の女子 【具体的な活動内容】 ・接種場所:市が委託した医療機関 ・公費負担回数:上限3回 ・自己負担:なし(全額公費負担)	国・県補助	[概算コスト] 0 [内訳] (内訳) ・決算額 0 ・人件費 0 (0.00人)	[概算コスト] 69,469 [内訳] (内訳) ・決算額 66,257 ・人件費 3,212 (0.40人)	[概算コスト] 489,107 [内訳] (内訳) ・決算額 485,938 ・人件費 3,169 (0.40人)	[概算コスト] 180,749 [内訳] (内訳) ・予算額 177,609 ・人件費 3,140 (0.40人)	接種対象者に対するお知らせ送付件数 (単位:人)	[目標値] 12,009 [実績値] 12,009 <達成率> 100.0%	[目標値] 2,837 [実績値] 2,837 <達成率> 100.0%	[目標値] 2,762 [実績値] 2,762 <達成率> 100.0%	[目標値] 2,762 [実績値] 2,762 <達成率> 100.0%	接種件数 (単位:件)	[目標値] 7,571 [実績値] 4,086 <達成率> 54.0%	[目標値] 30,283 [実績値] 26,266 <達成率> 86.7%	[目標値] 11,028 [実績値] 26,266 <達成率> 86.7%	[目標値] 11,028 [実績値] 26,266 <達成率> 86.7%	A	A	継続 (理由) 女性のがん予防を促進するため、子宮頸がん予防ワクチンによる予防接種は必要である。

4-4 健康・医療の充実

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				主な活動指標				主な成果指標				一次評価結果	二次評価結果	評価理由		
						21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度				23年度	24年度
19	個別予防接種事業	健康福祉局 保健予防課	助成・育成	○事業開始年度 平成7年度 【概要】予防接種法に基づく定期の予防接種(三種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風)、麻しん、風しん、BCG、日本脳炎)について、市が委託した医療機関で実施するもの。 ※麻しん風しん予防接種第3期(中学1年)及び第4期(高校3年)については、平成24年度をもって終了 【対象者】各予防接種の接種対象年齢の者 【具体的な活動内容】 ・接種場所:市が委託した医療機関 ・自己負担:なし(全額公費負担)	市単	[概算コスト] 470,109 (内訳) ・決算額 461,032 ・人件費 9,077 (1.14人)	[概算コスト] 549,334 (内訳) ・決算額 540,180 ・人件費 9,154 (1.14人)	[概算コスト] 570,907 (内訳) ・決算額 561,875 ・人件費 9,032 (1.14人)	[概算コスト] 579,711 (内訳) ・予算額 570,763 ・人件費 8,948 (1.14人)	個別通知数 (単位:件)	[目標値] 61,554 [実績値] 61,554 <達成率> 100.0%	[目標値] 65,769 [実績値] 75,432 <達成率> 114.7%	[目標値] 75,052 [実績値] 76,878 <達成率> 102.4%	[目標値] 78,065 [実績値] 76,878 <達成率> 98.7%	接種件数 (単位:件)	[目標値] 61,554 [実績値] 60,977 <達成率> 99.1%	[目標値] 75,432 [実績値] 71,676 <達成率> 95.0%	[目標値] 76,878 [実績値] 75,898 <達成率> 98.7%	[目標値] 78,065 [実績値] 75,898 <達成率> 98.7%	A	C	統合 (理由) 予防接種事業で実施しているポリオの予防接種に不活化ワクチンが導入され、医療機関への委託が可能となることから、同事業と統合すべきである。 また、同様に医療機関への委託により実施しているインフルエンザ個別予防接種事業とも統合し、効率的に事業を推進すべきである。
20	予防接種事業	健康福祉局 保健予防課	助成・育成	○事業開始年度 昭和24年度 【概要】予防接種法に基づく定期及び臨時の予防接種のうち、ポリオ(小児まひ)ワクチンの接種を保健所で実施し、ポリオのまん延の防止を図る。 【対象者】生後3月以上90月未満 【具体的な活動内容】 ・ポリオ予防接種を春(4~6月)秋(9月~12月)に各保健センターで実施 ・中央(24回) 南部(24回) 西部(12回) 東部(8回) 北部(6回) 吉田・桜島・松元・郡山・喜入各4回 計94回(公費負担)	国・県補助	[概算コスト] 29,308 (内訳) ・決算額 20,550 ・人件費 8,758 (1.10人)	[概算コスト] 31,282 (内訳) ・決算額 22,449 ・人件費 8,833 (1.10人)	[概算コスト] 29,342 (内訳) ・決算額 20,627 ・人件費 8,715 (1.10人)	[概算コスト] 31,860 (内訳) ・予算額 23,226 ・人件費 8,634 (1.10人)	個別通知数 (単位:件)	[目標値] 11,440 [実績値] 11,136 <達成率> 97.3%	[目標値] 11,558 [実績値] 11,785 <達成率> 102.0%	[目標値] 11,690 [実績値] 11,436 <達成率> 97.8%	[目標値] 12,030 [実績値] 11,436 <達成率> 95.9%	接種件数 (単位:件)	[目標値] 11,136 [実績値] 9,995 <達成率> 89.8%	[目標値] 11,785 [実績値] 10,618 <達成率> 90.1%	[目標値] 11,436 [実績値] 8,687 <達成率> 76.0%	[目標値] 12,030 [実績値] 8,687 <達成率> 72.2%	A	C	統合 (理由) ポリオの予防接種に不活化ワクチンが導入され、医療機関への委託が可能となることから、個別予防接種事業と統合すべきである。
21	インフルエンザ個別予防接種事業	健康福祉局 保健予防課	助成・育成	○事業開始年度 平成13年度 【概要】予防接種法の規定により、高齢者等のインフルエンザ予防接種を実施する。 【対象者】 ①65歳以上の市民 ②60歳以上65歳未満で呼吸器等の障害1級の市民 【具体的な活動内容】 ・接種場所:市が委託した医療機関 ・自己負担:1,000円(ワクチン代相当額)ただし、市民税非課税世帯及び生活保護世帯の方は負担なし ・接種時期:10月1日~翌年3月31日	市単	[概算コスト] 251,836 (内訳) ・決算額 247,855 ・人件費 3,981 (0.50人)	[概算コスト] 274,552 (内訳) ・決算額 270,537 ・人件費 4,015 (0.50人)	[概算コスト] 262,923 (内訳) ・決算額 258,961 ・人件費 3,962 (0.50人)	[概算コスト] 269,809 (内訳) ・予算額 265,884 ・人件費 3,925 (0.50人)	予診票の配付部数 (単位:部)	[目標値] 100,000 [実績値] 100,000 <達成率> 100.0%	[目標値] 100,000 [実績値] 100,000 <達成率> 100.0%	[目標値] 105,000 [実績値] 105,000 <達成率> 100.0%	[目標値] 110,000 [実績値] 105,000 <達成率> 95.5%	接種件数 (単位:件)	[目標値] 68,942 [実績値] 69,930 <達成率> 101.4%	[目標値] 74,931 [実績値] 78,407 <達成率> 104.6%	[目標値] 77,107 [実績値] 74,961 <達成率> 97.2%	[目標値] 80,818 [実績値] 74,961 <達成率> 92.8%	A	C	統合 (理由) 個別予防接種事業と同様に予防接種法に基づく事業で、医療機関への委託により実施していることから、同事業と統合し、効率的に事業を推進すべきである。
22	個別保健指導事業	健康福祉局 保健予防課	相談	○事業開始年度 昭和58年度 【概要】生活習慣病や介護予防の課題のある者に対して、生活習慣病予防、生活機能低下予防、介護予防等の観点から、保健師等が電話・文書・家庭訪問を行い総合的に問題を把握して必要な指導を実施する。 【対象者】生活習慣病や介護予防の課題のある者 【具体的な活動内容】 ・国保事業による指導対象者以外の血圧・脂質等異常者への指導 ・がん検診精密検査対象者で家庭訪問が必要な者の指導 ・処遇困難者で多くの関係機関との連絡調整が必要な者の指導 ・重複多重受診者への指導	国・県補助	[概算コスト] 40,643 (内訳) ・決算額 6,088 ・人件費 34,555 (4.34人)	[概算コスト] 38,227 (内訳) ・決算額 3,377 ・人件費 34,850 (4.34人)	[概算コスト] 38,951 (内訳) ・決算額 4,565 ・人件費 34,386 (4.34人)	[概算コスト] 39,225 (内訳) ・予算額 5,160 ・人件費 34,065 (4.34人)	訪問指導延回数 (単位:回)	[目標値] 6,720 [実績値] 6,506 <達成率> 96.8%	[目標値] 3,500 [実績値] 4,309 <達成率> 123.1%	[目標値] 4,200 [実績値] 5,602 <達成率> 133.4%	[目標値] 4,200 [実績値] 4,200 <達成率> 100.0%	訪問指導実人数 (単位:人)	[目標値] 5,945 [実績値] 5,392 <達成率> 90.7%	[目標値] 3,000 [実績値] 3,526 <達成率> 117.5%	[目標値] 3,500 [実績値] 4,181 <達成率> 119.5%	[目標値] 3,500 [実績値] 4,181 <達成率> 119.5%	A	A	継続 (理由) 生活習慣病や介護予防等の観点から課題のある者を対象に、家庭訪問等による保健指導を行うことにより心身の機能低下防止と健康の保持を図ることは必要である。
23	難病患者地域支援事業	健康福祉局 保健予防課	その他	○事業開始年度 昭和23年度 【概要】難病患者及びその家族の安定した療養生活の確保と生活の質(QOL)の向上を図ることを目的として、要支援難病患者等に対して適切な在宅療養支援を行い、不安の解消を図る。 【対象者】難病患者及びその家族等 【具体的な活動内容】 ・在宅療養支援計画・評価事業に関する検討会 ・医療講演会の開催 ・特定疾患治療研究事業の申請受付事務 ・患者の抱える経済的、心理的、社会的問題の解決・調整援助(医療社会事業相談) ・骨髄バンクへの登録推進	国・県補助	[概算コスト] 14,109 (内訳) ・決算額 1,768 ・人件費 12,341 (1.55人)	[概算コスト] 14,130 (内訳) ・決算額 1,683 ・人件費 12,447 (1.55人)	[概算コスト] 13,894 (内訳) ・決算額 1,613 ・人件費 12,281 (1.55人)	[概算コスト] 14,760 (内訳) ・予算額 2,594 ・人件費 12,166 (1.55人)	医療講演会・療養相談会の回数 (単位:回)	[目標値] 3 [実績値] 3 <達成率> 100.0%	[目標値] 3 [実績値] 4 <達成率> 133.3%	[目標値] 3 [実績値] 3 <達成率> 100.0%	[目標値] 3 [実績値] 3 <達成率> 100.0%	医療講演会・療養相談会の参加者数 (単位:人)	[目標値] 120 [実績値] 175 <達成率> 145.8%	[目標値] 120 [実績値] 113 <達成率> 94.2%	[目標値] 120 [実績値] 141 <達成率> 117.5%	[目標値] 120 [実績値] 141 <達成率> 117.5%	A	A	継続 (理由) 年々増加している難病患者やその家族の安定した療養生活の確保と生活の質の向上を図るために、要支援難病患者等に対して適切な在宅療養支援を行い、不安の解消を図ることは必要である。
24	難病ガイドブック作成配付事業	健康福祉局 保健予防課	啓発・広報	○事業開始年度 平成14年度 【概要】難病患者及びその家族をはじめ、医療・保健福祉関係者等に、難病に対しての適切な情報提供を行うため、難病情報ガイドブックを作成し、配布する。 【対象者】難病患者及び医療・保健福祉関係者等 【具体的な活動内容】3年毎に難病情報ガイドブックを作成し、難病患者及び医療・保健福祉関係者等に配布する。(平成23年度実施済、次回は平成26年度実施予定)	市単	[概算コスト] 0 (内訳) ・決算額 0 ・人件費 0 (0.00人)	[概算コスト] 0 (内訳) ・決算額 0 ・人件費 0 (0.00人)	[概算コスト] 2,289 (内訳) ・決算額 1,338 ・人件費 951 (0.12人)	[概算コスト] 0 (内訳) ・予算額 0 ・人件費 0 (0.00人)	作成部数 (単位:冊)	[目標値] 7,200 [実績値] 7,200 <達成率> 100.0%	[目標値] 7,200 [実績値] 7,200 <達成率> 100.0%	[目標値] 7,200 [実績値] 7,200 <達成率> 100.0%	[目標値] 7,200 [実績値] 7,200 <達成率> 100.0%	難病患者等への適切な情報提供 (単位:冊)	[目標値] 7,200 [実績値] 7,200 <達成率> 100.0%	[目標値] 7,200 [実績値] 7,200 <達成率> 100.0%	[目標値] 7,200 [実績値] 7,200 <達成率> 100.0%	[目標値] 7,200 [実績値] 7,200 <達成率> 100.0%	A	A	継続 (理由) 医療制度及び福祉サービスの情報等を分かりやすく提供することで、情報量の不足している難病患者や家族の不安を解消するとともに、生活の質の向上を図るために必要な事業である。

4-4 健康・医療の充実

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				主な活動指標				主な成果指標				一次評価結果	二次評価結果	評価理由		
						21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度				23年度	24年度
25	精神保健推進事業	健康福祉局 保健予防課	相談	○事業開始年度 昭和42年度 【概要】市民の精神的健康の保持・増進を図り、精神障害の早期発見・早期治療に努めるとともに、精神保健の知識の普及啓発を図る。 【対象者】市民 【具体的な活動内容】 (1)精神保健に関する相談及び訪問指導 (2)精神保健に関わる教室の開催 (3)精神保健ケアの実施 (4)精神障害者保健福祉手帳の申請・届出の受理 (5)ボランティア養成講座の実施 等	市単	[概算コスト] 41,861 (内訳) ・決算額 12,720 ・人件費 29,141 (3.66人)	[概算コスト] 43,829 (内訳) ・決算額 13,395 ・人件費 30,434 (3.79人)	[概算コスト] 44,188 (内訳) ・決算額 13,684 ・人件費 30,504 (3.85人)	[概算コスト] 48,004 (内訳) ・予算額 17,785 ・人件費 30,219 (3.85人)	精神障害者保健福祉手帳の所持者数 (単位:人)	[目標値] 3,200 [実績値] 3,324 <達成率> 103.9%	[目標値] 3,400 [実績値] 3,542 <達成率> 104.2%	[目標値] 3,700 [実績値] 3,938 <達成率> 106.4%	[目標値] 4,100 [実績値] 4,100 <達成率> 100.0%	精神保健に関する相談及び訪問指導件数 (単位:件)	[目標値] 11,400 [実績値] 11,613 <達成率> 101.9%	[目標値] 11,600 [実績値] 11,406 <達成率> 98.3%	[目標値] 11,800 [実績値] 12,276 <達成率> 104.0%	[目標値] 12,000 [実績値] 12,276 <達成率> 102.3%	A	A	継続 (理由) 精神障害者保健福祉手帳所持者数や相談件数は増加傾向にあることから、今後も引き続き、相談業務や普及啓発活動等を通じて、精神障害の早期発見、早期治療に関する支援を行い、市民の精神的健康の保持・増進を図っていく必要がある。
26	結核予防医療事業	健康福祉局 保健予防課	啓発・広報	○事業開始年度 昭和26年度 【概要】結核の早期発見・早期治療及び予防の啓発に努めるとともに、患者の医療費を公費負担することにより、結核のまん延を防止し、患者及び家族の経費負担の軽減を図る。 【対象者】市民及び医療機関等、結核患者 【具体的な活動内容】 ・結核感染症対策講演会の開催 ・結核及び感染症に関する市民への広報啓発 ・結核医療給付・・・結核患者の入院及び通院治療費を負担する。 ・結核診査協議会の運営・・・市長の諮問に応じ、結核患者の就業制限、入院勧告及び入院延長の要否、一般患者に対する医療費公費負担の可否等について診査する。	国・県補助	[概算コスト] 42,339 (内訳) ・決算額 32,386 ・人件費 9,953 (1.25人)	[概算コスト] 36,627 (内訳) ・決算額 26,589 ・人件費 10,038 (1.25人)	[概算コスト] 33,327 (内訳) ・決算額 23,423 ・人件費 9,904 (1.25人)	[概算コスト] 40,048 (内訳) ・予算額 30,237 ・人件費 9,811 (1.25人)	結核感染症対策講演会の開催回数 (単位:回)	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100.0%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100.0%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100.0%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100.0%	医療従事者の参加者数 (単位:人)	[目標値] 181 [実績値] 191 <達成率> 105.5%	[目標値] 220 [実績値] 236 <達成率> 107.3%	[目標値] 205 [実績値] 221 <達成率> 107.8%	[目標値] 205 [実績値] 221 <達成率> 107.8%	A	A	継続 (理由) 結核の早期発見・早期治療及び予防の普及に努めるとともに、患者の医療費の支援を行うことにより、結核のまん延を防止し、患者及び家族の経費負担の軽減を図ることは必要である。
27	結核患者等検診事業	健康福祉局 保健予防課	許可・検査	○事業開始年度 昭和35年度 【概要】患者及びその家族等の検診を行うことにより、結核の再発や周囲への感染を予防する。 【対象者】結核患者およびその家族・接触者 【具体的な活動内容】 ①管理検診:経過観察中の結核患者に対し、精密検査を実施する。 ②家族検診:結核患者と接触のあった者に対し、健康診断を実施する。 ③定期病状調査:結核の治療中断等が考えられる者については概ね6か月ごと、経過観察を要する者であって、保健所において検診結果が把握できていない者については年1回、病状把握を実施する。	国・県補助	[概算コスト] 9,399 (内訳) ・決算額 4,622 ・人件費 4,777 (0.60人)	[概算コスト] 10,133 (内訳) ・決算額 5,315 ・人件費 4,818 (0.60人)	[概算コスト] 9,416 (内訳) ・決算額 4,662 ・人件費 4,754 (0.60人)	[概算コスト] 10,600 (内訳) ・予算額 5,891 ・人件費 4,709 (0.60人)	検診対象者への通知件数 (単位:件)	[目標値] 1,336 [実績値] 1,336 <達成率> 100.0%	[目標値] 1,078 [実績値] 1,078 <達成率> 100.0%	[目標値] 1,123 [実績値] 1,123 <達成率> 100.0%	[目標値] 1,067 [実績値] 1,067 <達成率> 100.0%	検診対象者の検診実施数 (単位:件)	[目標値] 1,336 [実績値] 1,291 <達成率> 96.6%	[目標値] 1,078 [実績値] 1,055 <達成率> 97.9%	[目標値] 1,123 [実績値] 1,099 <達成率> 97.9%	[目標値] 1,067 [実績値] 1,067 <達成率> 100.0%	A	A	継続 (理由) 結核患者及びその家族等の検診を行うことは、結核の再発や周囲への感染予防のために必要な事業である。
28	感染症予防医療事業	健康福祉局 保健予防課	啓発・広報	○事業開始年度 昭和24年度 【概要】感染症の発生及び拡大を防止するため、正しい知識の普及啓発を行い、患者及び保菌者に対する入院勧告や就業制限、接触者等への健康診断勧告等を行う 【対象者】市民 【具体的な活動内容】 ・感染症発生動向調査 ・感染症発生動向調査に基づく感染症情報の発行 ・感染症法に基づく疫学調査等 ・感染症発生時の施設及び水害被災地の消毒	国・県補助	[概算コスト] 26,903 (内訳) ・決算額 18,145 ・人件費 8,758 (1.10人)	[概算コスト] 11,921 (内訳) ・決算額 3,088 ・人件費 8,833 (1.10人)	[概算コスト] 13,892 (内訳) ・決算額 5,177 ・人件費 8,715 (1.10人)	[概算コスト] 13,335 (内訳) ・予算額 4,701 ・人件費 8,634 (1.10人)	鹿児島市感染症情報発行回数(週報・月報・4半報) (単位:回)	[目標値] 68 [実績値] 68 <達成率> 100.0%	[目標値] 68 [実績値] 68 <達成率> 100.0%	[目標値] 68 [実績値] 68 <達成率> 100.0%	[目標値] 68 [実績値] 68 <達成率> 100.0%	感染症の拡大の防止	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	A	A	継続 (理由) 感染症の予防及びまん延防止のため、感染症の発生状況の把握・分析及びそれらの情報提供を行うことは必要である。
29	医療施設への監視指導	健康福祉局 生活衛生課	監視・規制	○事業開始年度 昭和60年度 【概要】病院・診療所が医療法その他法令に規定された人員及び構造設備を有し、適正な管理が行われているかについて立入検査を実施する。 【対象者】病院99施設等 【具体的な活動内容】 ・病院等の立入検査(すべての病院:年1回、診療所:必要に応じて)、施設検査	国・県補助	[概算コスト] 16,922 (内訳) ・決算額 918 ・人件費 16,004 (2.01人)	[概算コスト] 17,078 (内訳) ・決算額 938 ・人件費 16,140 (2.01人)	[概算コスト] 16,944 (内訳) ・決算額 1,019 ・人件費 15,925 (2.01人)	[概算コスト] 17,085 (内訳) ・予算額 1,309 ・人件費 15,776 (2.01人)	病院立入検査 (単位:件)	[目標値] 101 [実績値] 101 <達成率> 100.0%	[目標値] 100 [実績値] 100 <達成率> 100.0%	[目標値] 100 [実績値] 100 <達成率> 100.0%	[目標値] 99 [実績値] 99 <達成率> 100.0%	病院立入検査:法令適合率 (単位:%)	[目標値] 100 [実績値] 88 <達成率> 88.0%	[目標値] 100 [実績値] 93 <達成率> 93.0%	[目標値] 100 [実績値] 96 <達成率> 96.0%	[目標値] 100 [実績値] 96 <達成率> 96.0%	A	A	継続 (理由) 病院等が医療法及び関連法令に規定された人員及び構造設備を有し、かつ適切な管理を行っているかを検査することは、安心安全な医療体制の確保に寄与していることから必要な事業である。
30	夜間急病センター管理運営事業	健康福祉局 保健総務課	市民サービス	○事業開始年度 平成18年度 【概要】夜間における急病患者に対し応急の診療を行う。 【対象者】市民 【具体的な活動内容】 公益社団法人鹿児島市医師会が、指定管理者として管理運営を行う。 診療科目…内科、小児科、外科、眼科、耳鼻いんこう科、産婦人科 ※眼科、耳鼻いんこう科、産婦人科はオンコール制 診療日…無休 診療時間…午後7時(日・祝等は午後6時)から翌日の午前7時まで ※眼科、耳鼻いんこう科は午後11時まで	市単	[概算コスト] 328,320 (内訳) ・決算額 326,728 ・人件費 1,592 (0.20人)	[概算コスト] 321,012 (内訳) ・決算額 319,406 ・人件費 1,606 (0.20人)	[概算コスト] 331,573 (内訳) ・決算額 329,988 ・人件費 1,585 (0.20人)	[概算コスト] 334,095 (内訳) ・予算額 332,525 ・人件費 1,570 (0.20人)	診療日数 (単位:日)	[目標値] 365 [実績値] 365 <達成率> 100.0%	[目標値] 365 [実績値] 365 <達成率> 100.0%	[目標値] 366 [実績値] 366 <達成率> 100.0%	[目標値] 365 [実績値] 365 <達成率> 100.0%	受診者数 (単位:人)	[目標値] 23,582 [実績値] 23,582 <達成率> 100.0%	[目標値] 21,015 [実績値] 21,015 <達成率> 100.0%	[目標値] 22,914 [実績値] 22,914 <達成率> 100.0%	[目標値] 22,914 [実績値] 22,914 <達成率> 100.0%	A	A	継続 (理由) 医療の提供が空白となる時間帯において、市民が安心して医療を受けられるように設置された初期救急医療機関であり、急病患者に適正な医療を提供するために必要な事業である。

4-4 健康・医療の充実

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				主な活動指標				主な成果指標				一次評価結果	二次評価結果	評価理由
						21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度			
31	救急医療対策事業	健康福祉局 保健総務課	市民サービス	<p>○事業開始年度 ※下記概要に記載</p> <p>【概要】</p> <p>1 在宅当番医制委託事業(事業開始年度 昭和42年度) 休日等の昼間において急病患者の初期救急医療の確保を図るため、鹿児島市医師会に委託し、市内の医療機関の輪番制により実施する。</p> <p>2 共同利用型病院運営費補助事業(事業開始年度 昭和59年度) 休日及び夜間における入院加療を必要とする重症患者の医療の確保を図るため、鹿児島市医師会病院の運営経費の一部を補助する。</p> <p>3 夜間救急医療局運営費補助事業(事業開始年度 平成6年度) 初期救急医療体制の充実を図るため、夜間救急の調剤業務を行う鹿児島市薬剤師会夜間救急薬局の運営経費の一部を補助する。</p> <p>4 小冊子「こどもの救急」の購入・配布</p>	国・県補助	[概算コスト] 45,788 (内訳) ・決算額 45,310 ・人件費 478 (0.06人)	[概算コスト] 50,362 (内訳) ・決算額 49,880 ・人件費 482 (0.06人)	[概算コスト] 49,131 (内訳) ・決算額 48,656 ・人件費 475 (0.06人)	[概算コスト] 53,059 (内訳) ・予算額 52,588 ・人件費 471 (0.06人)	在宅当番医実施日 (単位:日)	[目標値] 72 [実績値] 72 <達成率> 100.0%	[目標値] 70 [実績値] 70 <達成率> 100.0%	[目標値] 71 [実績値] 71 <達成率> 100.0%	[目標値] 72 (単位:人)	在宅当番医における受診者数 [目標値] 40,722 [実績値] 40,722 <達成率> 100.0%	[目標値] 36,489 [実績値] 36,489 <達成率> 100.0%	[目標値] 38,299 [実績値] 38,299 <達成率> 100.0%	A	A	継続 (理由) 医療の提供が空白となる時間帯において、市民が安心して医療を受けられるように、在宅当番医制の実施や夜間救急薬局の設置などによる救急医療体制の確保は必要である。
32	歯科救急医療対策事業	健康福祉局 保健総務課	市民サービス	<p>○事業開始年度 ※下記概要に記載</p> <p>【概要】</p> <p>1 夜間歯科診療事業運営費補助金(事業開始年度 平成4年度) 毎夜間における歯科の応急的な処置を必要とする患者への医療の確保を図るため、市内の歯科診療所の輪番制により鹿児島市歯科医師会が実施する夜間歯科診療の運営経費の一部を補助する。</p> <p>2 県口腔保健センター運営費補助金(事業開始年度 昭和54年度) 休日等の昼間における歯科の応急的な処置を必要とする患者の医療の確保を図るため、県口腔保健センターで実施する休日等歯科診療事業の運営経費の一部を補助する。</p>	市単	[概算コスト] 13,440 (内訳) ・決算額 13,201 ・人件費 239 (0.03人)	[概算コスト] 13,442 (内訳) ・決算額 13,201 ・人件費 241 (0.03人)	[概算コスト] 13,439 (内訳) ・決算額 13,201 ・人件費 238 (0.03人)	[概算コスト] 13,436 (内訳) ・予算額 13,201 ・人件費 235 (0.03人)	夜間歯科診療実施日 (単位:日)	[目標値] 365 [実績値] 365 <達成率> 100.0%	[目標値] 365 [実績値] 365 <達成率> 100.0%	[目標値] 366 [実績値] 366 <達成率> 100.0%	[目標値] 365 (単位:人)	夜間歯科診療の受診者数 [目標値] 874 [実績値] 874 <達成率> 100.0%	[目標値] 770 [実績値] 770 <達成率> 100.0%	[目標値] 691 [実績値] 691 <達成率> 100.0%	A	A	継続 (理由) 毎夜間及び休日昼間に歯科診療所を確保することは必要であるが、夜間歯科診療の利用件数が少ないのは、市民の認知度が低いことその一因であると考えられることから、より一層の制度の周知広報に努める必要がある。
33	救急医療の適正利用の広報	健康福祉局 保健総務課 生活衛生課	啓発・広報	<p>【概要】救急医療機関の適正利用について市広報紙などへ掲載するとともに、救急医療市民講座を救急医療週間に合わせて開催するなど、急病への対処について正しい知識の普及を図る。</p> <p>【対象者】市民</p> <p>【具体的な活動内容】</p> <p>①保健所あんないの作成、市ホームページ、市民のひろばへの掲載等</p> <p>②救急医療市民講座の開催(事業開始年度:平成6年度)</p>	市単	[概算コスト] 2,398 (内訳) ・決算額 328 ・人件費 2,070 (0.26人)	[概算コスト] 2,416 (内訳) ・決算額 328 ・人件費 2,088 (0.26人)	[概算コスト] 2,385 (内訳) ・決算額 325 ・人件費 2,060 (0.26人)	[概算コスト] 2,387 (内訳) ・予算額 346 ・人件費 2,041 (0.26人)	救急医療市民講座参加者数 (単位:人)	[目標値] 100 [実績値] 111 <達成率> 111.0%	[目標値] 100 [実績値] 147 <達成率> 147.0%	[目標値] 100 [実績値] 85 <達成率> 85.0%	[目標値] 100 (単位:%)	救急医療市民講座参加者アンケート結果:満足者数(参考になった。」「やためにになった。」回答)の割合 [目標値] 100 [実績値] 94 <達成率> 94.0%	[目標値] 100 [実績値] 100 <達成率> 100.0%	[目標値] 100 [実績値] 100 <達成率> 100.0%	A	A	継続 (理由) 市民の安心安全な生活確保のため、救急医療機関の適正利用について広報するとともに、救急医療市民講座で急病への対処について正しい知識の普及を図ることは必要である。